

令和7年度 教育計画(案)						学校番号	2
四国中央市立川之江南中学校							
校長名	篠原隆輔	学級数	16 (4)	児童生徒数	431	教職員数	32

## 経営の基本方針

共に育つ川之江南中学校 チーム川南

本校の教育目標「いのち輝く生徒の育成」の具現化のために、生徒と共に、教職員と共に、保護者と共に、地域と共に協力し力を合わせ共に育つことによって「いのち輝く生徒」を育てていきたい。そのために教職員が「チーム川南」として一丸となって共に取り組んでいけるよう学校経営に取り組む。



重 点 目 標	<p><b>1 「徳」 … 礼節を尊び思いやりの心を持つ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「あ・は・は」運動を推進し、人権尊重の心を育成する。</li> <li>○ 心のふれあいを図り、自己有用感や自尊感情を高め、いじめや不登校の未然防止、早期発見、解決を行う。</li> <li>○ 考え、議論する道徳を充実させ、道徳性を養い、道徳的実践力を育てる。</li> </ul> <p><b>2 「知」 … 意欲的に、自ら学習に取り組む</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主体的・対話的で深い学び、授業のユニバーサルデザイン化に向けたＩＣＴの効果的な活用（デジタルとアナログのベストミックス）による授業改善を進め、生徒が分かることのできる授業づくりを行う。</li> <li>○ 授業を通して生徒指導を徹底し、学習規律と基本的学習習慣を確立させる。</li> <li>○ 家庭と連携して家庭学習の定着と学習機会の充実により、基礎学力の定着を図る。</li> </ul> <p><b>3 「体」 … 自ら体力・健康づくりに取り組む</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 規範意識を高め、時間厳守をはじめとする望ましい生活習慣を育てる。</li> <li>○ 健康や食に関する教育を充実させ、主体的に体力・健康づくりに取り組む生徒を育成する。</li> <li>○ 安全教育を充実させ、交通安全や防災への意識を高め、実践力を育てる。</li> <li>○ 保護者や地域と連携した学校支援体制を構築し、地域と共にある学校づくりを進める。</li> </ul>
管 理 運 営	<p><b>1 人的管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ コミュニケーションを取り合い、優しくて温かい教職員集団の育成を図る。</li> <li>○ 子どもの心に灯をともし、成長を共に喜ぶ教職員の育成を図る。</li> <li>○ 服務規律の厳守に努め、教育公務員としての自覚と危機管理意識を高める。</li> <li>○ 教職員の心身の健康管理と相談体制の確立に努める。</li> <li>○ 校務の平準化と効率の良い業務に努め、時間外在校等時間の短縮を実現する。風通しのよい働きやすい職場環境を作る。</li> <li>○ ＣＳを通じて地域人材を有効活用するとともに、学校応援ボランティア登録数の増加に努める。</li> </ul> <p><b>2 物的管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育の場にふさわしい快適な環境づくりの推進と危険物の厳正な保管を行う。</li> <li>○ 施設・設備の安全点検の徹底と事故防止対策の即時対応に努める。</li> <li>○ ＩＣＴをはじめとする学習機器や教材教具の整備充実を図る。</li> <li>○ 地域とともにある学校として、災害に備えた地域との連携強化を図る。</li> </ul> <p><b>3 事務管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 効率の良い事務処理と協働体制の確立を図る。</li> <li>○ 情報セキュリティポリシーの徹底と個人情報の厳正な管理を行う。</li> <li>○ 会計処理の確認の徹底及び合理的な経理事務の推進に努める。</li> <li>○ 適正な文書整理と管理の徹底を図る。</li> <li>○ 校務支援システムの効果的な運用による業務負担軽減を進める。</li> </ul>
本 校 教 育 の 特 色	<p>川之江地域は生徒指導の充実を図るために関係機関の連携が図られており、本校でも「おやじの会」による活動が長年継続されている。また、昔遊びや伝統文化を継承することを目的として、地域の方々を講師に招き、生徒と共に活動する「地域ふれあい講座」の実践も十年以上続いている。読み聞かせボランティアによる中学生への読み聞かせも毎月実施されてきた。コミュニティ・スクールも3年目となり、こうした地域の方々の協力が、学校運営の支えとなっていることを忘れることなく、地域と共にある学校の推進に向けて努力する。また、その連携の中で、模範や目標となる地域の大人との出会いを通じて、ふるさとである川之江、四国中央市に誇りを持てる生徒を育成していきたい。</p>